

## 令和4年度

### 一般社団法人山梨県理学療法士会

#### 定期総会議事録

日時：令和4年6月15日（水）19：00～20：30

場所：県士会事務所、Web会議

議長：秋山侑大

書記：笹本高央

議事録署名：笠井裕子、五味祐樹

役員出席者

（理事）磯野賢、高村浩司、三科貴博、小林司、井村順治、名取大輔、北山哲也、菊池信、古屋伴仁、鈴木聡、大西正紀、平賀篤、有泉静佳

（監事）谷村英四郎、齋藤智雄

事務管理局：小林泰彦

選挙管理委員：三浦博美

#### 1. 定足数報告

5月16日現在の正会員数927名のうち出席者数41名（うちオンライン参加者39名）、委任状提出者596名。よって、正会員数の過半数以上の出席、委任状数に達しているため定款第21条に則り今総会が成立することが報告された。

#### 2. 開会のことば（高村副会長）

お忙しい中ご参加いただきありがとうございます。日頃から皆様の本土会に対するご理解ご協力を心より感謝申し上げます。これより令和4年度一般社団法人山梨県理学療法士会定期総会を開催する。益々発展していくため、活発な審議、意見交換ができるようご協力をお願いしたい。

#### 3. 磯野会長挨拶

お忙しい所、また仕事終わりのお疲れの所、本総会にご出席いただき誠にありがとうございます。今年度も新型コロナウイルス感染症対策のため、Web開催となった。令和3年度県士会は、昨年5月23日小林前会長が逝去され、会として大きな礎を失った。理事一同が途方に暮れることもあったが、皆様のご協力を得る中で運営をしてきた。改めて感謝申し上げたい。士会活動はコロナ禍のため、引き続き多くの活動がWebとなった。そのような中、士会創立50周年記念事業を無事実施することができた。本来であれば、会員一同を介して祝杯を挙げたかったが、行えなかったことが大変残念である。山梨県リハビリテーション専門職団体協議会学術集会が小林前会長を大会長として、また当理学療法士会が担当士会として開催することが出来た。初めての完全オンラ

インの開催となったが、素晴らしい大会となり小林前会長に良い報告ができた。Webで事業説明会を開催し、士会活動を伝える機会が少ない中、新規会員・士会員の皆様に発信することができた。このように皆様のご支援のお陰でこの1年を乗り切ってきた。必要なことを優先し慣習にとらわれず変化を恐れず進めてこられた。本日は多くの意見が頂けるようお願いしたい。

#### 4. お祝いメッセージ披露（日本理学療法士協会 齋藤会長：有泉局長代読）

一般社団法人山梨県理学療法士会今年度総会開催を祝し、心よりお喜び申し上げます。山梨県理学療法士会の皆様の日頃のご尽力、ご活躍に敬意を表すとともに、今年度総会のご成功と山梨県理学療法士会の皆様の益々のご躍進を心より祈念申し上げます。

#### 5. 議事団選出

本来ならば会場の参加者から議長1名推薦・立候補を募るところだが、今回は執行部から以下のとおり議長を推薦した。

議長：山梨県立あけぼの医療福祉センター 秋山侑大先生

#### 6. 書記任命

山梨県立あけぼの医療福祉センター 笹本高央先生

#### 7. 議事録署名人任命

山梨県立あけぼの医療福祉センター 笠井裕子先生

山梨県立あけぼの医療福祉センター 五味祐樹先生

#### 8. 議事

##### 1) 第1号議案 令和3年度事業報告及び決算報告

・令和3年度事業報告について、各局長より資料に沿って報告。

・決算報告について、有泉事務管理局長より資料に沿って報告。

##### 収入の部

営業外利益について、会員活動に対して事前に各種保険をかけているが、活動が少なくなり保険金の還付が令和3年度は多く出ている。

##### 支出の部

昨年度からメール配信を開始。紙文書で送付していた各種通知をメールで配信した結果、郵送費約60万円以上、また紙・封筒代の削減が行えた。広報局は、山梨日日新聞に公告掲載を行ったため支出が増えた。士会創立50周年記念事業については、特別事業積立基金により実施した。

※拍手多数にて第1号議案承認される。

##### 2) 第2号議案 令和3年度監査報告（齋藤監事）

まず資料冒頭の「令和4年度」を「令和3年度」に訂正をお願いしたい。監査方法は、監事間の協議により監査方針を定めた上で各種調査を行い、その結果を幹事間で協議をして監査を実施した。①事業

報告及び付属明細書、②理事の職務の遂行、③当法人の理事会の決議、④計算書類及び付属明細書、以上について適正に施行されていることを確認した。また、新型コロナウイルス感染症が終息しない中、Web 環境の整備・活用を行い今後も引き続き事業が遂行されるよう提言したと報告。

※拍手多数にて第 2 号議案承認される。

### 3) 第 3 号議案 役員改選（三浦選挙管理委員長）

一般社団法人山梨県理学療法士会定款第 31 条及び 31 条 2 項により、今年度が役員改選期となる。一般社団法人山梨県理学療法士会役員（理事・監事）候補選挙管理規定第 5 条に則り、5 月 16 日に告示した通り、理事 13 名、監事 2 名の立候補があった。この結果、同規定第 8 条により無投票当選となる。

#### 理事

北山 哲也、菊池 信、鮎川 将之、平賀 篤  
古屋 伴仁、渡邊 修司、有泉 静佳、小林 司  
鈴木 聡、磯野 賢、大西 正紀、三科 貴博、  
高村 浩司

#### 監事

谷村 英四郎、斎藤 智雄

一般社団法人山梨県理学療法士会役員候補選挙管理規定より理事及び幹事候補に当選した方については、一般社団法人山梨県理学療法士会定款第 28 条に基づき、総会の決議によって理事及び監事に正式に選任される。

#### ・理事の候補者について、理事会より提案（磯野会長）

5 月 16 日の告示の結果を受けて理事会では円滑な士会事業遂行のため、あと 1 名の理事が必要と結論になった。一般社団法人山梨県理学療法士会役員（理事・監事）候補選挙管理規定第 8 条 2 項に則り、理事会では井村順治先生を理事候補として推薦する。併せてご審議をお願いしたい。

※拍手多数にて上記の理事・監事は、承認される。

※理事 14 名及び監事 2 名は、その場で理事及び監事への就任を承諾した。

#### 一時、休会（休会中に令和 4 年度第 1 回理事会を開催）

・有泉事務管理局長：理事会で審議した結果、代表理事には磯野賢先生を選出。併せて、副会長については、一般社団法人山梨県理学療法士会定款第 28 条 3 項により会長が指名し理事会の承認を得ることとなっている。副会長について、先ほどの第 1 回理事会にて磯野会長が高村浩司先生、三科貴博先生、小林司先生、北山哲也先生を指名し理事会の了承を得られた。

・磯野賢新会長挨拶：副会長 4 名以外の理事の役割については今後の理事会で決定をする。決定次第メー

ルまたはホームページ等で周知する。新たに 2 年間役割を頂いた。士会運営には多くの課題があり、一つは、創立から 50 年が経過し、今から組織をどのような物にしていくのか。持続的な強い組織、将来予想される課題に対応していくための組織づくりが必要になってくる。特別委員会に士会組織検討委員会を設置し、今後の新たな組織づくりに向け審議していく。二つめは県内の横の繋がりをどう強化していくのか大きな課題となっている。会員同士のネットワークづくりに取り組んでいきたい。三つめは士会事務管理局の負担軽減と機能強化を進めていきたい。負担軽減をはかるため、DX 化を進める。また今後担う方を育成していく必要がある。このような課題を少しでも解決する士会の運営を行ってきたい。引き続きコロナ禍であるが、理事一同一丸となって皆が参加し創る組織を目指していきたい。皆様のご支援をお願いしたい。

### 4) 第 4 号議案 令和 4 年度度事業（案）及び予算（案）

・令和 4 年度度事業（案）について、本来ならば各担当局長から報告をするが、本年度は役員改選時期であるため、事務局から一括報告となる。

・令和 4 年度予算（案）について、事務管理局の有泉局長より資料に沿って提案。

#### 収入の部

事業収入の交流会は実施未定だが、予算案には含めている。

#### 支出の部

広報局広報部について、昨年度の山梨日日新聞の掲載は、キャンペーン価格が適応された。今年度も山梨日日新聞の掲載を検討しているが金額が高くなる。

#### 意見

・（谷村監事より）オリパラスポーツ委員会について、事業として終了していると説明があったが、予算（案）にだけ出ているのは違和感がある。予算（案）で出費されるので、令和 4 年度事業（案）の特別委員会の中に但し書き等で良いので記載した方が良いのではないかと。

→（執行部より）ご指摘の通りです。資料の修正ができないため、議事録にその旨を追記する。

#### 追記内容：

令和 4 年度事業（案）の特別委員会内に、「オリパラスポーツ委員会で 2020 東京オリンピック、パラリンピック活動報告書の作成」を追加する。

※拍手多数にて第 4 号議案は承認される。

### 5) 第 5 号議案 その他（有泉局長）

・令和 4 年度～令和 5 年度一般社団法人山梨県理学療法士会組織図について、次回の理事会で役割を決め

て報告をしたい。

- ・令和 3 年度の山梨県局部・委員会等名簿について、令和 3 年度山梨県リハビリテーション専門職団体協議会理事会事業報告について、資料に沿って説明。

有泉 静佳

監事：谷村 英四郎 齋藤 智雄

#### 9. 議長団解任

#### 10. 閉会のことば（三科副会長）

長時間のご審議ありがとうございました。新しい体制ができ、新理事・執行部として磯野会長を支えることは当然であるが、900 名を超える会員のご協力無くしては盤石な物にならない。是非今後ともご協力、ご指導、ご鞭撻を頂きたい。よろしくお願ひしたい。

令和 4 年度一般社団法人山梨県理学療法士会総会議事録であることを証する。

有泉 静佳

以上をもちまして令和 4 年度一般社団法人山梨県理学療法士会総会を終了とする。御協力ありがとうございました。

令和 4 年度一般社団法人山梨県理学療法士会総会議事録であることを証する。

令和 4 年 6 月 30 日

一般社団法人山梨県理学療法士会

代表理事：磯野 賢

議事録署名人：笠井 裕子

：五味 裕樹

議長：秋山 侑大

理事：磯野 賢

高村 浩司 三科 貴博

小林 司 北山 哲也

井村 順治 菊池 信

古屋 伴仁 鈴木 聡

大西 正紀 平賀 篤

渡邊 修司 鮎川 将之